



地産原料を使ったナチュラル化粧品

New

7月23日発売

ボタニカノン

大隅半島生まれの アグリコスメ

鹿児島県肝属郡(きもつきぐん)南大隅町は、亜熱帯気候と温帯気候が混在、約4000種類もの多種多様な植物が群生する風光明媚なところです。ボタニカル・ファクトリーは、その豊かな大自然を最大限に活かすべく、地元農家や農業関連団体・自治体と協力しながら、「アグリコスメ(地産化粧品)」という切り口で地方創生に寄与することを目指しています。

ナチュラル化粧品「ボタニカノン」は2016年秋に発売され、鹿児島県特産品コンクールでの受賞やメディアなど各方面で取り上げられるようになりました。



植物由来成分100%、 アルコール・ケミカルフリー

BOTANICANON(ボタニカノン)は、“BOTANICAL(植物)”と“CANON(輪唱)”を掛け合わせたブランド名です。ボタニカノンは「植物由来成分100%、アルコール・ケミカルフリー」で、以下の考えをベースにつくっています。

◎全商品で可能な限り精製水を使用せず「ハーブウォーター(蒸留水)」を使用。

◎全商品に必ず一部は「鹿児島県産無農薬原料」を使用し、可能な限り自社抽出植物エキスを配合。(契約栽培…月桃、ホーリーバジル、レモングラス等/自社栽培…ハイビスカス、ローゼル等/野草…ドクダミ、よもぎ、スイカズラ等)

◎可能な限り自社栽培もしくは契約栽培の原料(蒸留水、植物エキス、インフューズドオイル、アロマオイル)を使用。また、ふだん廃棄処分される無農薬の規格外農産物(タンカン、パッションフルーツ、辺塚ダイダイ等)を積極的に買取することで近隣農家と助け合う。

◎合成界面活性剤を使用しないことでお肌の「バリア機能」を保護し、角質を柔らかくお肌のターンオーバーを促進させる。

◎固形石けんールドプロセス製法、液体石けんはカリ石けん素地づくりで、全て自社製造。

◎食器洗い石けん等の環境対応型商品の普及啓蒙に努める。

「きれい」は、 原料から創られる

製造工場は、廃校になった小学校跡地をリノベーションしたもの。ハーブウォーターやアロマオイル、植物エキスの抽出など、原料づくりから製品までを一貫生産しています。



アロマオイルの抽出には、特注の常圧水蒸気蒸留器を使用。原料植物を蒸留釜に入れて水蒸気を送り込み、植物の精油を蒸発させた後、その水蒸気を冷やして精油を採ります。残った蒸留水が、水溶性の芳香成分を

含むハーブウォーターです。例えば乾燥レモングラス10kgから、アロマオイル20ccとハーブウォーター20リットルが採れます。

水溶性の植物エキスは、煮出して抽出します。例えば乾燥ホーリーバジル5kgに水10リットルを加え、1リットルまで煎じたのが「ホーリーバジルエキス」です。油溶性の植物エキスは、ホホバオイルに乾燥ハーブを2~3週間浸け込んで、インフューズドオイル(浸出油)として用います。

「南大隅町は私の出身地。ここでしか作れないナチュラルコスメを、全国のお客様に誇りをもって手渡したい。秋にはリップクリームも発売予定です」と、代表の黒木靖之さん。どんな香りのリップ?楽しみです。



月桃

ショウガ科のハーブ。ポリフェノールとアルブチンを含み、継続使用でお肌をワントーン明るくしていきます



芳楠

クスノキ科のハーブ。その成分リナロールにリラックス作用と抗炎症作用。継続使用で肌質の改善を実感した声も。



ホーリーバジル

シソ科のハーブ、和名は神目簪。インドの伝承医学アーユルヴェーダでは最高位のハーブ。

